

大島まちづくり協議会

# みたけニュース

## ごあいさつ

平素から、大島のまちづくりの推進につきましては、格別のご理解とご支援を賜り感謝いたしております。昨年度までは、継続事業として、皆様方の積極的な参加により魅力あるまちづくりに取り組んでいただいておりましたが、今年度から原則 1 協議会当り 100 万円の活動交付金内で活動計画を立てるよう指示がありました。従って、これまでの 8 継続事業は、笠岡市交付金では運営が困難になりました。しかし、これらの事業のほとんどは、「福祉の大島」を継続するためには中断できません。そこで、別記の新規事業を NPO の事業の見直しとして、細々ながら継続に努めてまいりたいと考えております。

超高齢社会の到来により、地域力が急速に低下しており、地方創生が叫ばれながらも、私どもを取り巻く環境は依然として厳しい状況にあります。

従って、まちづくり協議会の活動には自ずと限界があり、諸問題を解決するには、皆様方のご協力、ご支援がなお一層必要であると考えております。ご理解の程よろしくお願い申し上げます。



## 平成27年度通常総会開催（まち協）

平成27年 6月28日(日)、平成27年度通常総会を開催しました。提出された議案はすべて原案通り可決承認されました。

第1号議案 平成26年度 大島まちづくり協議会事業報告及び決算

第2号議案 平成27年度 大島まちづくり協議会事業計画及び予算

第3号議案 任期満了等に伴う役員の選任

### 役員異動表

役員異動一覧<まち協>			
退任者	新任者		
相談役 副会長	高倉 宏充	相談役 副会長	佐藤 尊保
	藤井 正信		浅野 正明
	大島 浩文		浅野ツヤ子
	浅野 節治		高田省一郎
			藤井 治雄
			二階堂徳栄
理事	広常 玲子	理事	入江 文子
	斎藤 豊		原田 洋介
			藤井 茂

## 平成26年度 事業報告

①山林の樹木伐採と土地造成整備事業  
(多目的広場管理運営事業)

②耕作放棄地の再生・生きがいづくり

③花街道づくり

④お宝探し健康ウォーキング事業と  
いきいきサロン運営

⑤大島花名所づくり

⑥ふれあいマーケットの運営

⑦海の見える家のテラス運営

⑧観光振興と地域活性化事業

## 平成27年度事業計画

### ①大島地域力復活事業

活魚バーベキューによる交流促進を行う。(魚市場とコラボして未利用魚を活用)

古民家を借用し、トレッキング、ウォーキングの休憩所にする。  
古民家を山陽学園のゼミ、合宿場所として提供する。

特産品開発を山陽学園大学と共同研究する。

空き家へ中長期滞在されるように推進をはかり定住促進、地域活性化に繋げる。

### ②岡山県指定重要無形民俗文化財の保護と継承事業

「大島の傘踊り」の継承に必要な貸与衣装を購入する。(20着)

### ③大島歴史名所マップ作成とサミットの開催

御嶽山巡りのマップを完成する。

観光振興と地域活性化事業で発行、郷土歴史資料の集大成として  
サミットを開催する。

サミットは、大島の食材を生かした弁当で大学生を中心に行う。

※その他平成26年度事業継続は、笠岡市からの交付金がないため、  
掲載省略

## 8号

大島まちづくり協議会事務局  
笠岡市大島中1839-6  
TEL 090-7991-4928  
FAX 0865-67-6818  
メールアドレス oshimachi@yahoo.co.jp

## 歴史サミットの案内 講演会の予告

### 大島歴史散歩

1) 日時 2016年1月24日(日) AM9:30~11:30

2) 大島中学校体育館

3) 演題 大島の歴史入門・・・原田直次郎の生涯にふれて(仮称)

4) 講師 谷一尚先生

山陽学園大学教授・副学長・前:オリエント美術館館長  
現:林原美術館館長

5) 概要

笠岡市大島地区は、風光明媚な名勝が多く、文化遺産の宝庫でもあります。津雲貝塚に見られるように、縄文の昔より繁栄していた地域です。今回は、その中から、ご要望の多かった西大島恩徳の原田家の概要を紹介し、その一員で、渡独して歴史画を学び、森鷗外とも生涯に亘り親交の深かった明治の洋画家、原田直次郎(1863.8.30 ~ 1899.12.26)の画業を提示しながら辿ります。

## 大島にて田植え体験

山陽学園大学生活心理学科 赤沢 智夏

今回、大島にて田植え体験をさせていただきました。田植えをするのは小学生の時にしたことがありますが、大学生になってするのでは体力的な問題でかなり大変でした。昔は、泥なんて大丈夫でしたが、長靴が埋まって身動きが取れなくて足を抜くだけでしんどかったです。友達が機械を使って操作していましたが、機械の重さと足を抜くことに必死で、真っ直ぐ操作することが大変そうでした。自分たちが身を持って体験した結果、機械を使って田植えをしたとしても、相当の体力と時間がかかると思うとお年寄りの方々はとてもガッツがあると思いました。今回、私たちはほんの一部しかお手伝いをすることできませんでしたが、あの田んぼに田植えをすることは本当に大変なことであり、もっと時間が許すのであればお手伝いしたいなと思いました。秋頃には、稻刈りを体験させていただけるということなので、楽しみにしています。あと、おいしい料理も振る舞っていただいてありがとうございました。からあげや肉じゃが、おにぎり、お汁、全部が美味しかったです。前の日や朝早くから作っていただいて、何から何までお世話になりました。自分たちの孫のように優しく接してください、貴重な体験をありがとうございました。



## 山陽学園大学協働事業

平成27年4月1日~平成28年3月31日

日付	イベント名	会場
4/4	オリエンテーション	大島海の見える家
6/22	田植え 生活心理学科8名参加	大島まちづくり耕作放棄地
7/3	連携協力の協定調印式	大島海の見える家
7/25	天王宮 夏祭り	大島天王宮(地域でバーベキュー)
10/4	西大島八幡宮秋祭り	大島西大島地区
10/末	稻刈り	大島まちづくり耕作放棄地
10/12	三世代交流サロンシンポジウム(参加100名)	大島海の見える家
11/22	秋穫祭(参加1000名)	大島海の見える家
10/17/ ~ 18	大島中河神社秋祭り	大島海の見える家または、乗時広場
1/24	歴史サミット	大島中学校体育館
	谷一副学長 大島の歴史入門講演	
	原田 直次郎の生涯にふれて	

**NPO法人 大島まちづくり協議会**

# ひまほいはOH! SHIMA

NEWS  
大島まちづくり協議会事務局  
笠岡市大島中1839-6  
TEL 090-7991-4928  
FAX 0865-67-6818  
メール: hoshimachi@yahoo.co.jp

**事業内容**

平成26年度に続き  
サロソ連携に重点を  
置く。昨年度実施し  
た総務省の調査研究  
事業を実証するため  
に今年度は岡山県備  
中県民局の協働事業  
として採択支援を受  
けることになった。

**平成27年度通常総会開催**

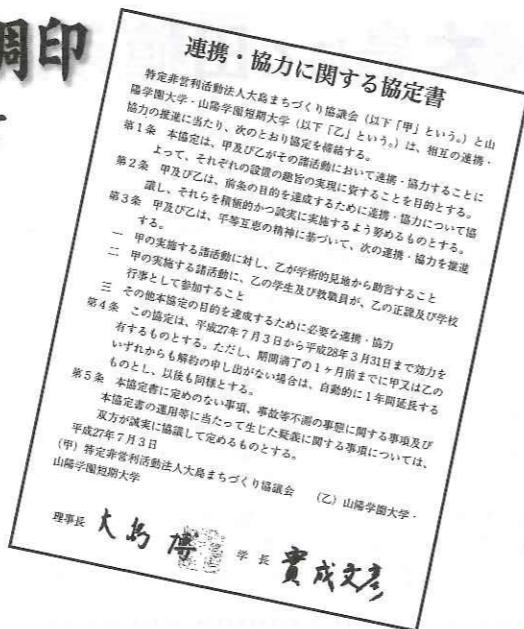
平成27年6月28日(日)、平成27年度通常総会を開催しました。  
提出された議案はすべて原案通り可決承認されました。

- 第1号議案 平成26年度 特定非営利活動法人大島まちづくり  
協議会事業報告書及び決算書  
第2号議案 平成27年度 特定非営利活動法人大島まちづくり  
協議会事業計画書及び予算書  
第3号議案 任期満了等に伴う役員の選任～

役員異動一覧<NPO>			
退任者	新任者		
相談役 高倉 宏充	相談役 佐藤 尊保		
副理事長 藤井 正信	副理事長 浅野 正明		
大島 浩文	二階堂徳栄		
浅野 節治			
理事 広常 玲子	理事 藤井 茂		

**山陽学園大学・短期大学と連携調印**

平成27年7月3日 大島海の見える家にて

**山陽学園大学新入生のオリエンテーション****感想**

- とき 平成27年4月4日 当日の参加者 理事長、職員、学生、来賓（約120名）  
場所 大島海の見える家 内容 まちづくり等大島の地域学習／郷土料理／大島素戔鳴神社で桜見物  
『今日の研修を通じて感じたこと・考えたこと・しようと思ったこと』  
・大島のまちおこしをしている方は、とても優しく、たくさんのおいしい名産物や傘踊りなどをしてくださり嬉しかった。  
・まちおこしをしてみたいと思った。海もきれいで、神社からの風景がとても素敵だと思った。  
・自分の住んでいる以外の町のまちおこしのことを聞くことができ、大変興味が湧き、大切な文化をなくさないようにすることが大切だと思った。  
・私の住んでいるところでも、少しでも盛り上がるよう何か少しづつでもしようと思った。が進んでいる今、もっと若い人たちが関わっていくことが大切だと思った。私も人のために何か役立つことをしたい。  
・地域を発展させるために様々な活動をしていて感心した。地域のボランティア活動などに、参加してみたいと思うようになった。他の学科の人や地域の人たちと話ができる、貴重な体験ができた。

**びっちゅうサポート事業運営委員長あいさつ**

皆様方には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます

浅野正明  
(大島まちづくり協議会 副理事長)

平素より大島まちづくり協議会の取り組みにつきましてご支援ご協力を賜わり厚く御礼申し上げます。

当協議会も結成後5年を経過し、この間多くの方々にご協力をいただき、様々な活動事業に取り組むことができ、感謝申し上げます。

人口減少、少子高齢化、過疎化が急速に進むなか、日々生活環境の厳しさが増しています。このような現況から当協議会では生活環境の改善、整備に取り組んでいます。とりわけ、健康維持向上、交流促進等地域に根ざした笑顔で思いやりのある居場所づくりに努めてまいる所存でございます。

昨年度は、総務省の地域創生の実証事業「暮らしを支える地域運営のあり方に関する調査研究事業」の中で、地域の抱えているニーズを把握、課題解決・改善に向け、諸事業を試行いたしました。

本年度は、備中県民局協働の事業の提案募集に応募した結果、「ささえ愛・助け合い・分かち合い・笑顔の備中サポート事業」が採択されました。そこで、昨年に続いて、地域の共助、助け合いシステム構築と地域コミュニティの再構築により、皆様がいきいきと暮らせるまちづくりを目指します。

当協議会は多くのボランティアの方々はもとより山陽学園大学、各関係機関・団体と連携ご協力をいただき、各種事業に取り組んでおります。

大島地域の皆様が「笑顔で支え合い、助け合い、繋がり合う」心豊かに生きいきと暮らせる住みよいまちづくりを目指し、進めてまいる所存でございます。

今後とも、皆様方の一層のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

**備中県民局協働事業****「ささえ愛・助け合い・分かち合い・笑顔のびっちゅうサポート事業」**

平成27年5月19日に採択されました。  
(事業内容) 昨年の総務省事業の「暮らしを支える地域運営のあり方に関する調査研究事業」の実証事業

- 1) いきいきサロンシンポジウム  
・10月12日  
講演とシンポジウム
- 2) 毎月4回開催サロン  
・車での送迎事業
- 3) 三世代交流事業  
・ふれあいフェスティバル  
・10月25日津雲貝塚周辺
- 4) 三世代交流事業  
・秋穫祭・11月22日
- 5) 高齢者の日常生活の安全確保事業  
・心のゲートキーパー研修会
- 6) 見守り体制確立事業  
・喫茶開設(月曜・土曜)

いきいきサロン  
**シンポジウム** IN 大島

日時 平成27年10月12日(月)

会場 大島海の見える家集会室

基調講演



「いきいきと心豊かに暮らすために」  
講師 山陽学園大学  
隈元 美貴子 教授

シンポジウム

コーディネーター 古川英巳 山陽学園大学特任教授

パネラー  
隈元 美貴子 山陽学園大学教授  
柳田 元継 山陽学園大学非常勤講師・NTC技建人間環境開発部(農学博士)  
國本 政子 元新見公立短期大学特任准教授  
浅野 和彦 大島まちづくり協議会総務部長

今後の予定 10月14日 海辺の教室開催 ご協力要請が笠岡市